



学校だより

南神大寺小学校
春休み号
令和5年3月23日



みなかん HP

よい未来につながることを願って

校長 岩田 和也

桜のつぼみや、風の薫りに春の訪れを感じるようになりました。令和4年度が終わります。

3月17日には、51名の卒業生が、中学校生活への希望を胸に立派な姿で卒業していきました。

当日朝に校庭で行われた全校児童によるお別れ式では、5年生の代表児童が、6年生に向けて堂々と

送辞を述べ、その言葉からは、次のリーダーとなる強い決意が感じられました。また、在校生の表情から

は、「さみしいな」「ありがとう」「がんばってね」「また会いたいな」といった6年生を大切に思う様々な気持ち

が溢れ、温かみのある別れの時間でもありました。こうして学校の伝統は、子どもたちの思いと共に

脈々と引き継がれ、積み上げられ、築かれていくものと改めて感じました。今日の別れが、すべての子

どもたちのよい未来につながることを願ってやみません。

本校も開校して49年を経て、50年目の節目を迎えます。新たな歴史を刻み、これからもたくさんの子

どもたちが笑顔を輝かせながらすくすくと成長していく学校であり続けるように、教職員一丸となって

努めてまいります。本年度も様々な教育活動において、ご家庭のご理解とご協力を賜りましたこと、心

より感謝致します。

令和5年度、南神大寺小学校は創立50年目を迎えます

新たな歴史の一步として、4月より地域学校協働本部「スマイル みなかん」を設立いたします。「地域学校協働本部」とは、広く子どもたちの生活を支援するネットワークです。学校のニーズに応じてボランティアを集めたり、地域からの要望を調整して学校に伝えたりします。また、地域住民や団体が参画してネットワークを形成することにより、地域を活性化させます。横浜市では、学校・地域コーディネーター(地域学校協働活動推進員)が地域と学校の架け橋となり、本部の運営を行います。

「スマイル みなかん」を運営する学校・地域コーディネーターとして、米田いつ子さん、中山久美子さん、内田裕美さんに活動を推進していただきます。